

「マーケットの浅読み・深読み」

発行・編集：FXニュースレター

執筆担当：斎藤登美夫

◆◆◆ No.0513 ◆◆◆

18/12/12

【 今年の為替市場、「全体を通して」動意の乏しい一年に 】

あと半月あまりで 2018 年も終了する。まだ断定こそできないものの、ドル/円に関しては日経新聞が 9 月 17 日付の紙面で懸念を示した「年間の変動幅が変動相場制に以降で最小となる可能性」一語が刻一刻と現実のものとなりつつある感を否めない。

その一方、ユーロやポンドといった欧州通貨、とくにポンドの変動はなかなか活発にみえるものの、筆者の好きな「年間変動率」を見てみると、ユーロ/ドルやユーロ/円、ポンド/ドル、ポンド/円のいずれも過去の平均変動率にはとどいていない状況だ。今年の為替相場は「全体を通して静か」、動意の乏しい一年だったと言えるかもしれない。

◎一見大相場の「ポンド」も、過去の年間変動率にはとどかず

まだ記憶に新しいところだが、日経新聞では先の記事に続き、10 月 11 日には「主要通貨に『動かない円』」一語と報じていた。要旨を抜粋すれば、『『動かない円』は対ドルだけでなく、ユーロ、ポンド、豪ドルなどほかの主要通貨に対しても共通している。この状況が続けば、2018 年は為替の低変動を強く印象付ける年になるだろう』一語といったモノになる。

確かに、日経新聞が報じた内容はある意味正論なのだが、よくよく調べてみると、円の絡まない通貨ペア、たとえばユーロ/ドルやポンド/ドルの値動きもそれほど大きいものではないようだ。実際、前記した 2 つの通貨ペアについて指摘すれば、ユーロ/ドルは平均変動率 16.3%に対し今年が 11.2%、ポンド/ドルは同 14.2%に対して今年が 13.8%となっている（詳細は右表を参照）。ポンド/ドルは過去の平均変動率に近いものの、それでもわずかにとどいていない。このまま今年が終了すればドル/円など「円絡み」に限らず、すべての主要通貨ペアの動意が極めて鈍い一年だったと言うことになるだろう。

改めて指摘するまでもなく、今年は「トランプファクター」とも言えるほど米国関連のニュースが目白押しであっただけでなく、英国やイタリア、ドイツ、フランス、スペイン、ギリシャなど欧州の関する材料も決して少なくなかった。それにもかかわらず、為替市場全般の動意が鈍かったというのは、いったいどう捉えればよいのだろうか。

その一方で、トルコリラなど一部新興国通貨の値動きは、かなり荒っぽかったことで、取引通貨の面でも「世代交代」、ある種の過渡期にあったようにも思われる。

いずれにしても、来年こそは為替市場が幾つかの意味で勝負の一年となりそうだ。

ドル/円も、すでに 2 年連続の 1 ケタ変動が現実視されるなか、「来年も」ということで 3 年連続の小動きとなれば、完全にマイナ一通貨へと降格したことが確認されたと言ってよいだろう。まさに正念場であり、筆者もいち参加者として、なんとか復活を期待している。（了）

	OPEN	LOW	HIGH	CLOSE	変動幅	変動率
2010	92.75	80.23	94.99	81.13	14.76	15.91
2011	81.14	75.37	85.53	78.90	9.96	12.28
2012	77.05	75.02	86.79	86.74	10.77	13.98
2013	86.61	86.54	103.41	103.28	16.87	21.79
2014	103.33	100.76	121.84	119.88	21.08	20.01
2015	119.89	115.85	123.86	120.20	10.01	8.33
2016	120.32	99.00	121.69	117.03	22.99	18.88
2017	116.75	107.32	118.60	112.89	11.28	9.66
2018	112.85	104.64	114.55		9.91	8.80
平均					16.88	16.88

	OPEN	LOW	HIGH	CLOSE	変動幅	変動率
2010	1.4316	1.1876	1.4580	1.3391	0.2704	18.89
2011	1.3357	1.2858	1.4940	1.2949	0.2082	15.59
2012	1.2945	1.2042	1.3466	1.3195	0.1444	11.15
2013	1.3197	1.2998	1.3894	1.3742	0.0896	6.79
2014	1.3789	1.2097	1.3995	1.2098	0.1898	13.78
2015	1.2086	1.0482	1.2103	1.0685	0.1641	13.58
2016	1.0832	1.0332	1.1616	1.0524	0.1264	11.65
2017	1.0523	1.0340	1.2092	1.2003	0.1752	16.65
2018	1.2005	1.1216	1.2556		0.1340	11.18
平均					0.1994	16.28

	OPEN	LOW	HIGH	CLOSE	変動幅	変動率
2010	1.6122	1.4230	1.6457	1.5995	0.2227	13.81
2011	1.5570	1.3271	1.6746	1.5330	0.1475	9.47
2012	1.5902	1.3234	1.6309	1.6248	0.1075	6.93
2013	1.6235	1.4813	1.6578	1.6580	0.1765	10.87
2014	1.6586	1.5485	1.7188	1.5585	0.1702	10.27
2015	1.5574	1.4586	1.5928	1.4741	0.1382	8.75
2016	1.4727	1.1410	1.5016	1.2323	0.3606	24.49
2017	1.2274	1.1984	1.3646	1.3510	0.1682	13.54
2018	1.3515	1.2506	1.4376		0.1870	13.84
平均					0.2321	14.17

*注①：変動率は「変動幅/OPEN」

2018年は12/10までのデータを使用し平均には含まず

当レターは、情報提供のみを目的としたものです。内容に関して正確であるよう注意を払っておりますが、その正確性を保証することはできません。投資や運用にあたっての最終的な判断は、あくまで読者自身の責任と判断によって、ご利用いただくようお願い申し上げます。また、本稿の無断転載・転送もご遠慮ください。

なお、本稿に関する問い合わせは『FXニュースレター』までお願い致します。

